

先天性気管狭窄症の手術のため当院に入院されていた患者さん の診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属	小児集中治療科
	職名	医長
	氏名	青木一憲
実務責任者	所属	小児集中治療科
	職名	医師
	氏名	鴻池善彦
	連絡先電話番号	078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、青木一憲までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦2016年4月1日より2020年3月31日までの間に、小児集中治療科にて先天性気管狭窄症の治療のため入院し、手術を受けた方

2 研究課題名

先天性気管狭窄症術後患者における早期リハビリテーションの効果

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 小児集中治療科

4 本研究の意義、目的、方法

集中治療による救命率が徐々に向上し、近年では治療後の機能回復にも注目が集まっています。集中治療が必要なほどの重篤な患者さんでは、治療を終えた後の機能低下が多数報告されており、その予防策として術後早期からのリハビリテーションが有効と期待されています。

先天性気管狭窄症は数万人に1人の非常に稀な疾患で、リハビリテーションが術後の機能回復にどのような効果をもたらすかは過去に報告がありません。当院は先天性気管狭窄症の手術を行う国内有数の施設です。今回の研究によって、稀な疾患である先天性気管狭窄症に対して術後早期からリハビリテーションを行うことの有効性や安全性を知ることができます。それは今後の当院での診療

のみならず、世界で同じ疾患に悩む患者さんへの診療の質の向上に繋がります。

5 協力をお願いする内容

実務責任者が、診療録検索システムを用いて対象となる患者さんを抽出します。診療録から年齢、性別、治療内容、検査項目、術後経過などの項目についてデータを収集し、解析します。個人を識別できる情報は使用しません。

6 本研究の実施期間

倫理委員会承認後 ～ 2021年3月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報（氏名と患者番号のみ）は、その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院

所属・役職：小児集中治療科・医長

氏名：青木一憲

電話番号：078-945-7300

メールアドレス：aoki_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上